

らしんばん

編集・発行

大阪府立高等学校 PTA 協議会
中央区糸屋町2丁目1-1
三和センチュリービル701号
TEL 06 (6809) 6440
FAX 06 (6809) 6445
E-mail: oskpk@angel.ocn.ne.jp

<主な記事>

- 学校訪問記
- ブロックの取組み報告
- 全国高P連大会
- 人権啓発研修会
- 高校生カフェの取組み

例年実施しています学校訪問を、令和2年度は三島高等学校を予定し、役員一同楽しみにしていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響で学校が多忙を極めておられることなどを考慮して訪問を断念し、学校を紹介いただくことといたします。



訪問シリーズ 三島高等学校 (80)

大阪府立三島高等学校は令和元年度に創立50周年を迎え、高槻市にあります。自主自律の精神を培い、「高い志を掲げ、その実現に向けて真摯に努力する生徒」「自己を尊重し、三島高生として自覚と責任ある行動をとることができ

る生徒」「国際感覚に富む社会人として自立し、社会や地域の一員として積極的に貢献しようとする生徒」を育成するため、文武両道を標榜しています。多くの生徒が勉学はもちろんですが、部活動や学校行事にも積極的に取り組んでいる活発な学校です。ところが令和2年度は思うような活動はできませんでしたが、6月の体育祭は中止となりましたが、最後の体育祭となるはずだった3年生は、体育祭の代わりに球技を中心とした「総合スポーツ大会」を11月に実施しました。また文化祭では、保護者を含めて外部招待なしで開催し、期間も2日間から1日間に縮小しました。学校に来ることができない保護者の思いを受けて、PTA広報委員会が文化祭当日の取材を行い、多くの保護者にWebを通じて紹介することができました。

また芸術祭についても変更を行いました。音楽会については学校外のホールで開催するところ、学校体育館で開催し、高槻阪急で実施した美術展・書道展の様子もあわせてWebで保護者のみなさんに

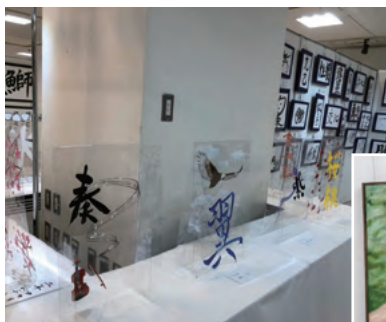


配信しました。同時にPTA広報委員会での取材もいたしました。

本校のPTA活動は、学級委員会、総務委員会、環境委員会、広報委員会が構成されています。

学級委員会は主に文化祭の喫茶コーナーをしており、毎年生徒・保護者・地域の方たちの憩いの場として好評頂いています。総務委員会は、校内研修・大学見学会・校外研修を行っております。環境委員会は正門横花壇と食堂横にある MISHIMA GARDEN に四季折々の花を植えて校内に彩りを添えています。広報委員会は年2回の広報紙発行に際し様々な取材活動を行っています。

コロナ禍で文化祭などの活動はできませんでしたが、新たな取り組みとして、校外研修の変わりに「ストレス社会を軽やかに生きていくためのエッセンス」というテーマで初の講演会を開催し、また地区でのソフトバレーボール大会が中止になったため校内での大





会を開催し、保護者・先生と熱戦を繰り広げました。

今年度は活動以外に、感染症対策として教室にサーキュレーター等を、熱中症対策としてミストファン等を寄贈しました。

後援会・同窓会とも連携しこれからもオール三島で子供たちをバックアップしていきたいと思っています。

最後に、学校内外で活躍している部活動のひとつ、ジャズダンス部の部長からのメッセージを掲載いたします。

こんにちは！ ジャズダンス部です！ 私達は去年の秋、ダンスドリルという大会で部門優勝をさせていただき、全国大会への出場を決めることができました。大会が少ない中、ようやく掴み取った唯一の全国の切符でした。しかし、全国大会は緊急事態宣言の発表に伴い、中止となりました。言葉にならないほどの悔し

さが込み上げました。全国の舞台で実力を試すことすら許されず、良い結果を出すことで応援してくださった方々に恩返しをすることもできませんでした。でも、私達は目標が消えても踊ることを諦めません。今は5月に開演予定の50期引退公演に向けて、日々練習に励んでいます。「高校でのダンス活動の最後をどう迎えたのか」1人ひとりが様々な想いを抱き、この公演を成功させようとしています。観に来ていただく方々にたくさん楽しんでいただけるように、引退までのあと少し後悔のないよう頑張っていきたいと思っています。



ブロックの取り組み報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の関係で、多くの各単位PTAやブロックの活動が自粛又は縮小となっていました。

今回、アフターコロナを念頭に、ブロックで積極的に交流を図っている第2ブロックの活動をご紹介します。

第2ブロックでは輪番制で毎年PTA交流会としてソフトバレーボール大会を開催し、白熱した大会が繰り広げられています。

大会に向けて、各校PTAでは参加者を募り練習しているところがほとんどで、中には年間を通して定期的に練習している学校もあります。経験を問わずたくさんの方が練習から参加しており、交流会以外でも各校独自の校内ソフトバレーボール大会を開催している学校もあります。

交流会には各校おそろいのカラーのTシャツを着て、試合に参加しています。選手は保護者、教職員が入り交ざっている学校がほとんどで、参加者が多い学校は試合中に選手交代をするなど、

参加者全員が参加できるように各校で工夫をしてチーム編成をしています。また男性にはルールとしてジャン



プは禁止、すべての場所からアタック攻撃をしないなどハンディがあります。

試合形式は予選では4チームによるトーナメント制で順位を決定し、決勝戦は1位、2位、3位、4位でトーナメント戦を行います。試合はすべて、1セット8分、ラリーポイント、2セットマッチで行い、合計得点で勝敗を決めます。リーグ戦は勝ち点及び得失点差により順位を決定しています。

審判は、各校から主審、ラインズマン、得点係を予め決めるなど当番校だけでなく、各校で協力しあう大会となっています。



閉会式では、表彰式があり前年度の順位と比較して一喜一憂するなど、次年度の交流会に向けて各校とも闘志を燃やしています。また各校のPTA活動報告もあり、役員からPTAのPRなどを発表し、それぞれの特色や活動内容等を知れる機会もあって、半日の交流会ですが、とても充実した日となっています。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により交流会は中止となりましたが、また交流会ができる日を楽しみに各校とも練習に励んでいます。

全高P連大会（島根大会）

令和3年8月24日（火）
25日（水）

第70回全国高等学校PTA連合会大会島根大会が令和3年8月、島根県において全国から多くの会員を迎え開催されます。

「縁（えん）づくり」新たな明日への礎のために大会テーマに掲げ、くびきメッセをメイン会場に6分科会場において研究討論が行われます。

8月24日（火）受付 11時30分～

・開始式

・アトラクション

・分科会

8月25日（水）受付 8時00分～

・開会式

・記念講演

・閉会式（12時40分終了予定）

※各校から積極的なご参加をお待ちしております。

近高P連（大阪大会）

令和3年7月10日（土）に開催が予定されておりました第47回近畿地区高等学校PTA連合会大会大阪大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和4年7月に延期することとなりました。

人権啓発研修会

本年の人権啓発研修会は一般社団法人日本ベップトーク普及協会の浦上大輔様をお招きし「こどもたちのやる気を引き出す言葉の力」PEP TALKについてご講和いただきました。

コロナ禍に開催をするのか否か直前迄悩みましたが、感染症対策を講じ皆様の健康と安全に配慮の上開催いたしました。

さてベップトークは「人を励ます魔法の言葉」と知られていますが、実は私は励まし方を習得していないことに今更ながら気づきました。

具体的な励ましの例としてフットボールの試合前の監督のベップトークや、少年野球チームの例が動画で紹介されました。なかでも少年野球の例ではこれまで満足な成績を残せなかった選手に、コーチが励ましの言葉をかけ続けた結果、大会で優勝するというまさに言葉の力で夢を実現する事実を目の当たりにし感動いたしました。

また浦上氏は自分に対する言葉かけ、自分ではできると思い、思

い込ませる言葉かけ、が何よりも大切だと熱く説明されました。

言葉の大切さと、やる気にさせる言葉（ベップ）がいかに自分または周りの人に影響を及ぼしているのか、日常何気なく発する言葉を振り返ってみることができた素敵な一日となりました。

浦上様にはわざわざ大阪までお越しいただきありがとうございました。機会があればぜひまたお会いしたいです。

大阪府高等学校PTA協議会では保護者の皆様のお役に立てる情報をこれからも提供してまいります。



大阪府立農芸高等学校 高校生カフェ (Cafe Vert カフェ・ヴェール)の取組み

大阪府立農芸高等学校は、堺市美原区にある創立104年を迎える学校で、ハイク農芸科、食品加工科、資源動物科の3学科を有する農業高校です。充実した施設、広大な敷地の農場や緑豊かな環境で自然の恵を大切にしながら、農業の知識や技術の習得等に励んでいます。生徒は各学科の専攻に所属し、授業や放課後の実習等に熱心に取り組み、プロジェクト学習などの研究活動も盛んで、論文コンクールや意見発表会で多数入賞するなど、様々な分野で活躍しています。今回は13ある専攻のうち、食品加工科の製菓食品専攻の取組みを紹介します。

堺市にある泉北ニュータウンは50年が経ち、高齢化も進み、地域コミュニティの衰退が課題となっています。製菓食品専攻では、地域を活性化し、人々の交流の場を提供することを目的



的に堺市内のNPO法人と連携し、空き店舗を改装したカフェレストランを借り切って「高校生1日カフェ」の運営に取り組んでいます。このカフェは、生徒が主体となってメニュー開発から商品製造、接客、販売までを行います。10年前から年に数回実施しており、地域の方々にご来店いただき楽しい時間を過ごしていただいています。

メニューは、毎年新しくするスイーツプレート3種、焼きたてパン、そして専門家のもとに特訓を重ねたハンドドリップコーヒーです。毎年、8月頃から2年生が中心となって、その年のスイーツメニューの開発、製パン技術やコーヒードリップの特訓を行います。校内での教職員向けプレ開店を経て最終調整した後、12月から5月にかけて高校生カフェを開店します。数年前からは、高齢者福祉施設での出張カフェも実施しています。また、今年は校外での活動が制限されているので、PTA役員の交流会のために校内にて開店するなど、活動の幅に広がりができています。

カフェがめざすのは、お客さまの期待値以上のレベルの商品とサービスの提供。「期待通り！」でなく「期待以上!」。「高校生、頑張ってるね」でなく「高校生レベルじゃない!」をめざしています。課題は、カフェが地域に浸透するに伴い、お客さまの期待値が上がっている



ということ。毎年、お客さまのさらなる期待に応えるべく、生徒もレベルアップに励んでいます。家でクッキーしか作ったことのなかった生徒が、今日のビスキュイ生地はどうだとか、シャンティはもう少し軽い方が食べた時のバランスが良くなるとか、はたまた、今日のコーヒーマチヨットと酸味出過ぎてるよだとか、そのような会話をしながら、カフェ活動が進んでいきます。担当の先生によると、活動に参加した生徒は、明らかに行動力や責任感、協調性が向上し、さらには人と人とのつながりの大切さを実感してくれているとのこと。趣味のお菓子作りの域から脱して、ちょっと背伸びして...そしてさらに次のステップへ。将来、製菓をめざす生徒もそうでない生徒もこの活動から色々なことを学んでくれたらいいなと思います。

広報紙 コンクール結果

当協議会が募集しました広報紙コンクールに、コロナ禍でPTA活動に制約を受ける中、38校の単位PTAから(昨年55校)のご応募いただき、ありがとうございました。協議会役員会において審査を行い、その中から5校が優秀であると決定いたしました。選ばれました5校には令和3年度総会において表彰を行います。

大阪府立高等学校PTA協議会表彰

清水谷高校 住吉高校 富田林高校
堺東高校 佐野高校

また、近畿地区高等学校PTA連合会の広報紙コンクールに5校を推薦いたしました。近高P連の審査結果は次のとおりです。

近畿地区高等学校PTA連合会表彰

(優秀賞) 佐野高校

来年度も各校からのご応募をお待ちしております。

編集後記

新型コロナウイルスの影響により、異例づくめの1年となりましたが、らしんばん第81号を無事に発行することができました。予定しておりました研究集会は中止となり紙面を大幅に変更しておりますが、その分中身の濃い内容を掲載しておりますので、今後のPTA活動の一助となれば幸いです。取材に際しご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。また、私たち役員も任期まで残りわずかとなりました。例年通りにはいかず、手探りで活動となりましたが皆様にご協力頂きながら活動ができましたこと感謝申し上げます。

今後とも当協議会へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

広報委員長 山本富美恵

